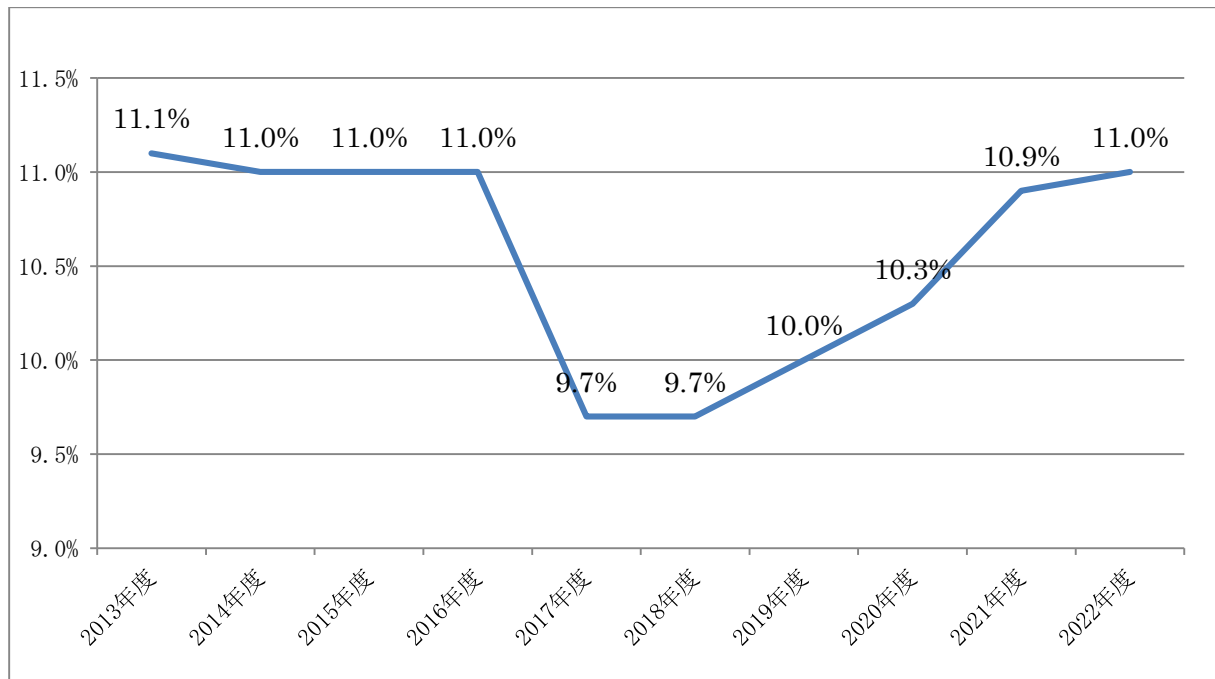


## 看護師の退職率の推移



看護師の退職率は看護の質に大きく関わり、看護の質の変化により医療の質に影響を与えとも言われている。私立医科大学病院における看護職員全体の平均退職率は2021年度11.3%であり、2022年度の当院における退職率は11.0%であった。指標は異なるが、日本看護協会の調査によると、離職率(2021年度)は正規雇用看護職員11.6%、新卒採用者10.3%に増加している。退職の理由はさまざまではあるが、看護の質維持の視点からも離職防止策に取り組む必要があり、退職者の傾向を分析し離職率改善に取り組んでいきたい。

データ提供 看護部